中学地理プリント（基礎確認）
東北地方 No.16

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 三陸海岸の沖合で、寒流と暖流がぶつかり合うことで魚が集まりやすくなっている場所を何という？
① 大陸棚　② 潮目　③ 暖流　④ 寒流

2 青森県のねぶた祭などが含まれる、本州の北側にある地域を何という？
① 中部地方　② 関東地方　③ 東北地方　④ 近畿地方

3 奥羽山脈が冬に日本海側からくる風を遮ることで、気候の違いを生む要因となる風を何という？
① 偏西風　② 海陸風　③ 貿易風　④ 季節風

4 東北地方の中央を南北に走り、日本海側と太平洋側の気候を分けている山脈を何という？
① 奥羽山脈　② 飛騨山脈　③ 木曽山脈　④ 北上高地

5 ねぶた祭が毎年夏に開催される都道府県はどこ？
① 秋田県　② 青森県　③ 山形県　④ 岩手県

6 青森県と北海道の間にある、津軽半島と下北半島の北側に広がる海峡を何という？
① 津軽海峡　② 鳴門海峡　③ 宗谷海峡　④ 関門海峡

7 宮城県で開発され、あっさりした食感でかつて全国的な人気を博した米の品種を何という？
① つや姫　② ひとめぼれ　③ ササニシキ　④ あきたこまち

8 宮城県の県庁所在地であり、東北地方の政治・経済・文化の中心となっている都市を何という？
① 盛岡市　② 青森市　③ 秋田市　④ 仙台市

9 東北地方の夏の冷涼な風による冷害被害を抑えるために開発された、低温でも育ちやすい稲の品種を何という？
① 早生品種　② 耐冷品種　③ 多収穫品種　④ ブランド品種

10 岩手県の内陸部に広がる北上盆地などで盛んに行われている、米を栽培する農業を何という？
① 稲作　② 酪農　③ 畑作　④ 養殖業

11 山形県で、盆地特有の気温差を生かしてさくらんぼや西洋なしなどを育てる農業を何という？
① 近郊農業　② 促成栽培　③ 果樹栽培　④ 抑制栽培

12 岩手県で伝統的な技術を受け継いで作られている、古くから全国的に有名な工芸品を何という？
① 漆器　② 曲げわっぱ　③ こけし　④ 南部鉄器

13 秋田県にあり、雄物川の下流に広がる、稲作が盛んな平野を何という？
① 十勝平野　② 秋田平野　③ 庄内平野　④ 仙台平野

14 宮城県の北部など、入り組んだ海岸線が特徴的で養殖業が盛んな地形を何という？
① 三角州　② 海岸平野　③ 砂浜海岸　④ リアス海岸

15 地震などの影響で海底が隆起や沈降し、海水が急激に押し寄せる自然災害を何という？
① 地震　② 火山の噴火　③ 津波　④ 土石流

16 東北地方を南北に縦断するように走り、この地域の地形を分ける背骨のような役割を果たす山脈を何という？
① 奥羽山脈　② 越後山脈　③ 北上高地　④ 三国山脈

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「東北地方」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.16 東北地方

言えた　／16

① 隠す
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う
解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	この二つの海流がぶつかる境界域を「潮目（しおめ）」や「潮境」と呼びます。	2 潮目	□
2	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県の6県からなる地域です。	3 東北地方	□
3	冬には、シベリア方面から日本海を渡って湿った空気を運ぶ「季節風」が吹きます。	4 季節風	□
4	奥羽山脈は、青森県から福島県まで東北地方の中央部を南北に走っています。	1 奥羽山脈	□
5	青森県は歴史的に独自の文化圏を形成しており、ねぶた祭はその代表的な行事です。	2 青森県	□
6	津軽海峡は日本海と太平洋を結ぶ海域です。	1 津軽海峡	□
7	ササニシキは、宮城県を代表する米の品種として一時期全国的な人気を博しました。	3 ササニシキ	□
8	仙台市は宮城県の県庁所在地であり、東北地方で最も人口が多い都市です。	4 仙台市	□
9	耐冷品種とは、低い気温でも生育が阻害されにくく、実を結びやすいように品種改良された稲のことです。	2 耐冷品種	□
10	この地域では、広大な水田を利用して稲作が盛んに行われています。	1 稲作	□
11	この地形上の特徴を活かし、寒暖差が必要な果物の生産が非常に盛んです。	3 果樹栽培	□
12	南部鉄器は、鉄鋳物による工芸品で、耐久性が高く、使い込むほどに味わいが出るのが特徴です。	4 南部鉄器	□
13	秋田平野は、日本でも有数の面積を誇る平野です。	2 秋田平野	□
14	リアス海岸は、入り組んだ湾が続いているため波が穏やかで、栄養分が豊富な海水が入ってくるという特徴があります。	4 リアス海岸	□
15	津波は、地震による海底の地殻変動によって引き起こされる、非常に波長の長い波です。	3 津波	□
16	「奥羽山脈」は、東北地方の中央を南北に走る山脈で、その長さから「東北の背骨」と呼ばれます。	1 奥羽山脈	□

言えなかった用語ノート